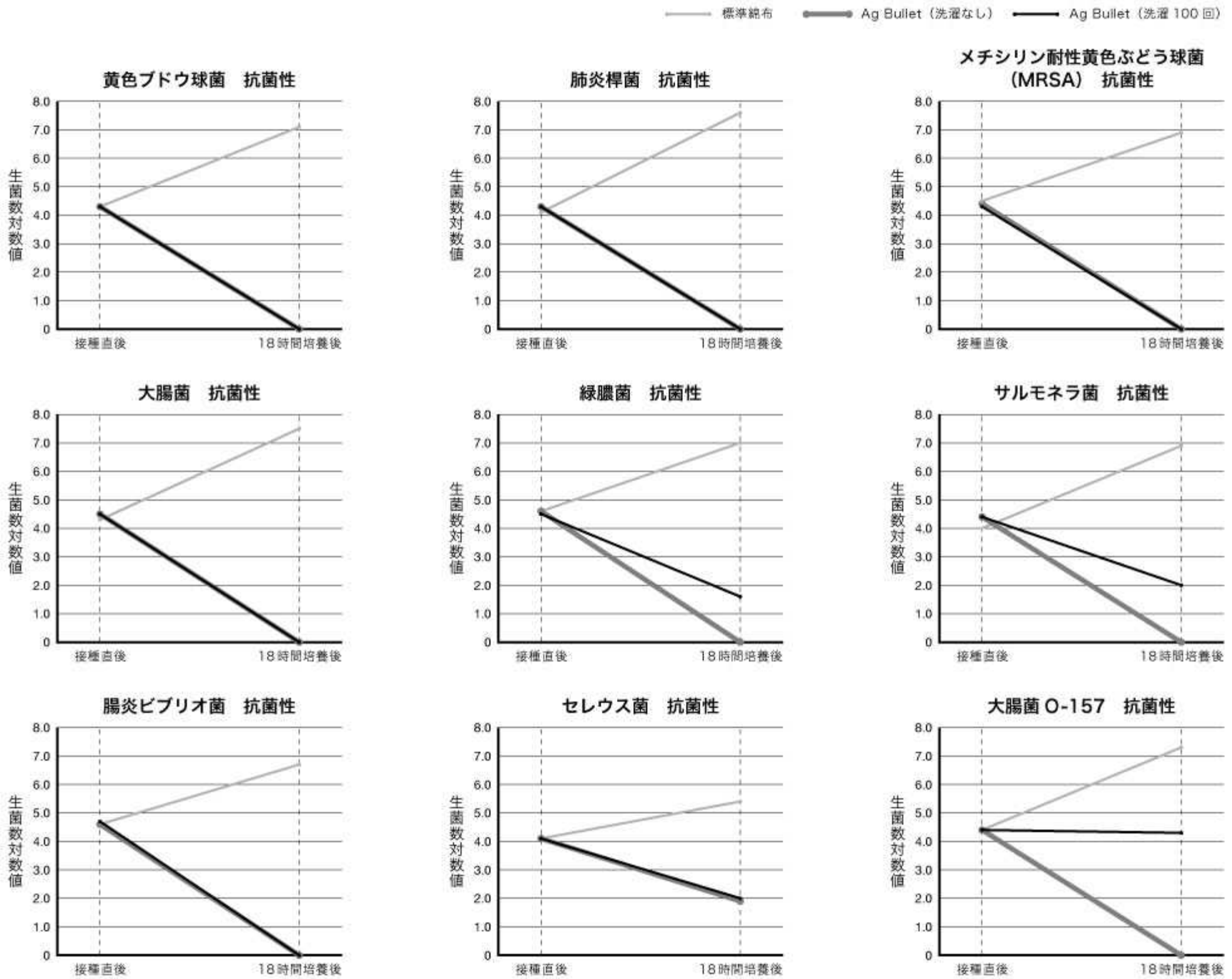


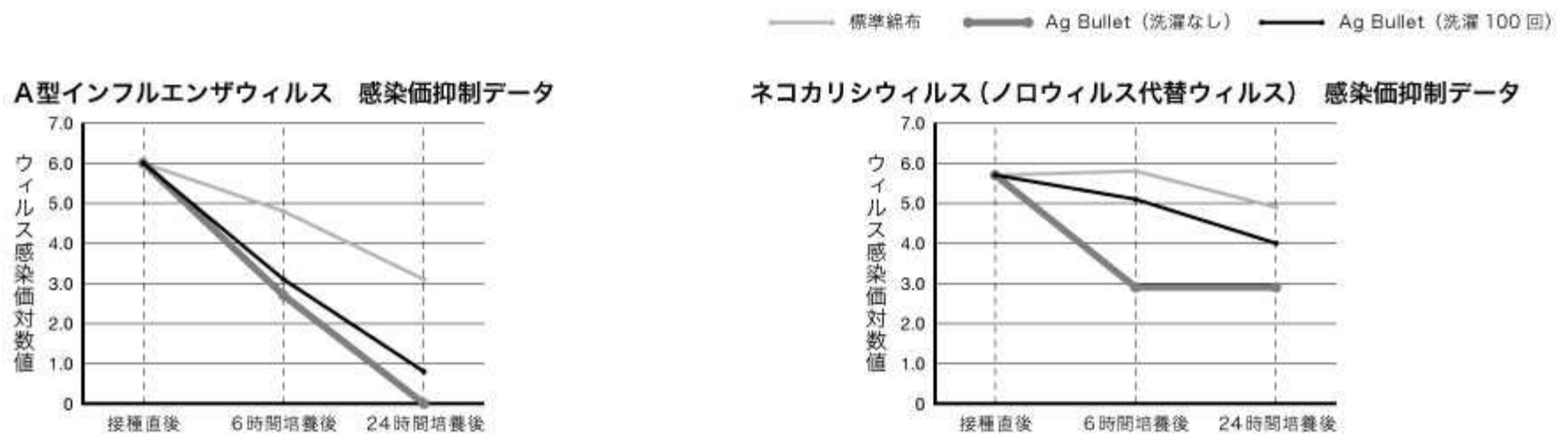
## A. 抗菌性試験

大阪大学 ※O-157のみ財団法人日本食品分析センター



## B. ウィルス感染価抑制試験

財団法人北里環境科学センター



## C. 安全性確認試験データ

### C-1. 閉鎖性皮膚貼布試験 株式会社生活科学研究所

無加工品・加工品（洗濯なし）ともに、被験者20名全員に皮膚反応の変化は全く無く、無刺激性（陰性）と判定

### C-2. 食品衛生法食品、添加物等の規格基準 財団法人日本紡績検査協会

|             |               |     |   |
|-------------|---------------|-----|---|
| 1. カドミウム及び鉛 | カドミウム         | 適合  | 基準値 (100 $\mu$ g/g) 以下 (定量下限 (0.1 $\mu$ g/g) 以下)  |
|             | 鉛             | 適合  | 基準値 (100 $\mu$ g/g) 以下 (定量下限 (2 $\mu$ g/g) 以下)  |
| 2. 重金属      | 重金属           | 適合  | 基準値 (鉛として1 $\mu$ g/ml) 以下   |
| 3. 有機物含有量試験 | 過マンガン酸カリウム消費量 | 不適合 | 32.2 $\mu$ g/ml 基準値 (10 $\mu$ g/ml)<br>※食品そのものの基準としては不適合と判定されるが、<br>子供用玩具等の基準値 (50 $\mu$ g/ml) には適合 |



大阪大学共同研究商品

超抗菌マイクロファイバークロス

# Ag Bullet™



## 繊維上の無数の銀ナノ粒子が、雑菌の細胞組織を攻撃

大阪大学  
特許技術を事業化

強力な  
拭き取り性能

食中毒原因菌やMRSAにも  
抜群の抗菌効果

環境負荷の  
大幅な低減

本商品はマイクロファイバークロスを使用しています。マイクロファイバーのピルを構成している糸は、約50本の繊維の集合体であり、その1本1本の繊維を約16分割させて作られる超微細構造を有しています。通常の綿フキン等と比べ、非常に優れた拭き取り性能を示します。

大阪大学の特許技術により、銀のナノ粒子体をクロスに強固に結合させています。テーブルや食器、厨房の食中毒の原因となる大腸菌やサルモネラ菌等を微細繊維が掻きとった後、クロスに結合した銀による攻撃を受けて死滅します。食中毒の発生・拡大・連鎖メカニズムの1つである、クロス及び使用者の手を経由する危険をシャットアウトします。

銀は古くから食器やスプーンに使用されている安全な金属です。「Ag Bullet™」は、皮膚刺激性や食品添加物試験等をクリアした安全なクロスです。

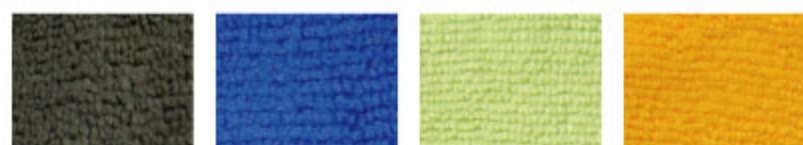
「Ag Bullet™」上での、インフルエンザウィルス及びノロウィルスの感染抑制効果も実証しております。

衛生管理に配慮する手段として、使い捨ての不織布ワイパーを使用されている場合、本商品に切り替えるだけで、大幅な環境負荷低減に繋がります。

素材：ポリエステル80% ナイロン20%

規格：30cm×30cm (約24g)

カラー：グレー・ブルー・ライトグリーン・オレンジイエロー



### <使用上の注意>

通常の使用であれば約3ヶ月は抗菌性能を維持します。実際の使用にあたっては、ネーム部分に使用開始日を記入していただき、3ヶ月が経過した時点で新しい商品と取り替えて下さい。使用開始から3ヶ月以内でも雑巾特有のニオイが発生した場合は、抗菌性能が低下した可能性がありますので、新しい商品との取り替えをお勧めします。通常の綿フキン等と比べると、繊維屑は出にくい商品となっておりますが、若干の繊維屑は発生します。硫黄泉の温泉などで使用しないで下さい。硫黄、硫化水素ガス等と反応し、黒く変色することがあります。塩素系漂白剤（ハイター等）への浸け込みにより、色落ちすることがあります。また、他の繊維品とは別洗いをして下さい。一緒に洗うと色移りの原因となります。直にアイロン掛けはしないで下さい。銀が徐々に化学反応し、商品が黒ずんできてくる場合がありますが、即座に性能に影響するものではありません。

製造販売元 (株)アクト・ノンパレル

お問合せ先

(株)ケイ・エス・ブレインズ

石川県かほく市大崎二8番地

tel.076-283-6477